

定員に達したため、受付を終了しました。  
多数のご応募ありがとうございました。

平成 29 年 7 月 7 日

## プログラミングで統計データを活用してみよう ー夏休みイベント「キッズ統計プログラミング」の開催ー

総務省統計局は、夏休みに「統計」を身近に感じていただけるよう、小学生を対象に夏休みイベント「キッズ統計プログラミング」を開催します。

統計の作成や利活用において重要なツールであるプログラミングを通じて、統計データを活用してみませんか。

### 1. 日時

平成 29 年 7 月 26 日（水）13:30～16:30

### 2. 場所

総務省統計局（総務省第 2 庁舎：東京都新宿区若松町 19 番 1 号）

### 3. 対象

小学校 5～6 年生（定員 20 名）

### 4. 応募方法

別添資料を御覧の上、7 月 14 日（金）17 時までにお申込みください。

### 5. 開催内容

円の大きさの異なる 4 種類のコマを使った実験から得られたデータを、プログラミングソフト「Scratch」を使用し、集計及びグラフ化するプログラミングを実施。

グラフから分かることを読み取り、円の大きさによってどのような違いがあるのかを考えることを通じて、重心等の物理学やデータの活用について学ぶ。

（講師：株式会社ヴィリング）

（別添）「キッズ統計プログラミング」の参加申込みについて

（連絡先）

統計局統計利用推進課統計情報戦略担当

担当：高橋 西田

電話：03-5273-1023（直通）

FAX：03-3204-9361

E-mail: stat\_kouhou@soumu.go.jp

## 「キッズ統計プログラミング」の参加申込みについて

受付期間：7月7日（金）から7月14日（金）17時まで

開催日程：7月26日（水）13:30～16:30

対 象：小学校5～6年生

定 員：子供20人

※保護者の方同伴で御参加いただきます。

※申込人数が定員を超える場合は、先着順とさせていただきます。

申込方法：以下の必要事項を御記入の上、[stat\\_kouhou@soumu.go.jp](mailto:stat_kouhou@soumu.go.jp) まで電子メールをお送りください。

参加の可否は、募集締切後1週間を目途に連絡いたします。

※メールの件名は「キッズ統計プログラミングの参加申込み」としてください。

必要事項：学年、氏名（ふりがな）、保護者様氏名、同伴者様氏名、電話番号

### <記載例>

【学年】：5年

【氏名】：統計 太郎（とうけい たろう）…（参加するお子様の氏名、ふりがなを記入）

【保護者様氏名】：統計 洋介

【同伴者様氏名】：統計 真奈美 …（御兄弟等の保護者様以外の方が同伴の場合に記入）

【連絡先】：090-0000-0000 …（当日連絡が取れる電話番号を記入）

昨年度の様子はこちらから御覧になることができます。

<http://www.stat.go.jp/naruhodo/c2kodomo.htm>

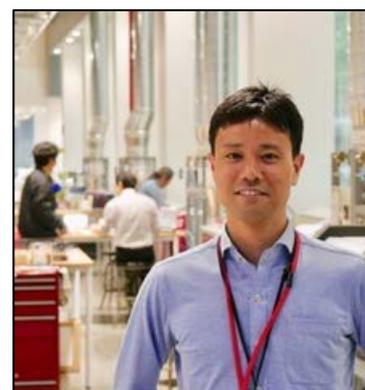
※昨年度実施した「統計局見学ツアー」及び「夏休みの自由研究をお手伝い」については、今年度は実施いたしません。

### 【個人情報の利用目的について】

- ・申込みを通じて御提供いただいた個人情報については、「キッズ統計プログラミング」の業務の運営にのみ利用し、「行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律」の規定に従い適正に取り扱います。
- ・当日撮影した写真は、総務省ホームページへの掲載等の広報に使用させていただくことがあります。

## ○ 講師 中村 一彰 氏略歴

株式会社ヴィリング 代表取締役  
キッズプログラミング&STEM教育「ステモン」代表  
小金井市立前原小学校 理科講師  
LEGO® SERIOUS PLAY® トレーニング修了認定 LSP ファシリテーター



埼玉大学教育学部卒業後、大手不動産会社に就職。4年半従事したのち、医療・介護業界のベンチャー株式会社エス・エム・エスに転職。

同社では創業期からマザーズ上場、東証一部市場変更までの成長過程において、新規事業開発・経営企画室・人事のマネジャーを歴任。

採用と育成を通じて児童期の教育に関心を持ち、2012年10月に教育事業を行う株式会社ヴィリングを創業。

代表取締役に就任。

## ○昨年度の「子どもプログラミング教室」の様子

ロボットに付いているセンサーの反応をグラフ化し、指示どおりロボットを動かすためのプログラミングを、子供向けのプログラミングキット「Studuino」を使用して行いました。

ロボットとプログラミング、統計の基礎的な学習の要素を組み合わせたワークショップは、子供たちも楽しかったようで、「プログラミングが面白く、勉強になった。実際に使ってみたい。」などの意見が寄せられました。(講師：アクセンチュア株式会社、協力：NPO 法人 CANVAS)



当日は 24 名の子供たちが参加